

宮崎通信 第1号 平成21年5月9日

計画・交通研究室のみなさん、お久しぶりです。

首都大学東京 計画・交通研究室 ロンドン支部支部長の宮崎です。

(もう私のこと忘れていたりして・・・)

それはさておき、せっかくロンドンに来たのでロンドンの情報を新聞という形で皆さんに伝えていければと思い作成してみました。就職活動や研究等で疲れていると思うので気分転換として読んでもらえたらうれしいです。

特集 ロンドンの公共交通機関の紹介 (バス、地下鉄)

さて今回は、ロンドンの2大交通機関に焦点を当ててみたいと思います。

右の写真は、ロンドンでお馴染みの2階建てバス、通称「ダブルデッカー」です。

日本で走っているバスの約2倍の高さのバスが市内(住宅街を含む)を縦横無尽に走っています。また、主要路線では24時間バスが走っておりとても便利です。(日本と違って、深夜バスも通常のバスの運賃と同額なのです!これなら何時まででも飲めますね(笑))しかも各バスには車椅子用のスロープ・スペースまでついており、車椅子やベビーカーは常時乗車可能!また動物もゲージなしで乗ることができます。(日本とは大違いですね)



左の写真はロンドンの地下鉄、通称「チューブ」です。世界で初めて地下鉄を走らせた国、それがイギリスなのですが、設備は当時のものからほとんど変わっておらず、エレベーターやエスカレーターについている駅は中心部の一部の駅に限られます。

(バスとは大違いですね!)また、車内は日本でいうと大江戸線のような車内で非常に狭く、通勤時間帯は電車に乗れないこともしばしば・・・。運賃はピーク時とオフピーク時で異なり、ピーク時にはバスの約2倍と非常に高いです。

(ピーク時の初乗り運賃:約350円)

今回は、イギリスの2大交通機関についてお話ししました。

次回は、その他の交通機関について特集したいと思います。ではまた。